

## ① 社名 (株)オーピーティー

OPT

## 販売製品のご紹介

### 1. SLAM 技術、GPS 不要・IMU 搭載・小型モバイル 3D スキャナー Stencil ～歩きながら計測でき、短時間・少人数の測量を実現～

車、自転車などに搭載して計測でき、即時にデータを取得する。従来の MMS では困難であった狭い道路、地下街、構造物直下、森林内を計測する。



### 2. 3D 点群処理ソフトウェア OPT Cloud Survey

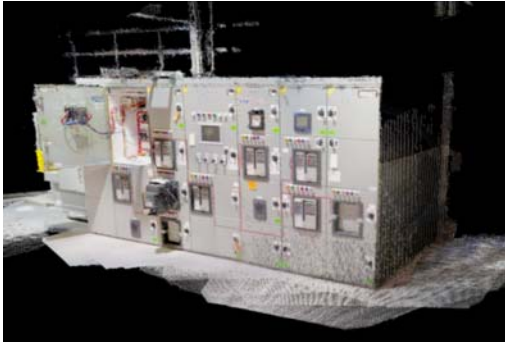
## 定価 30 万円

## OPT Cloud Survey

- ・現在の開発テーマは、Stencil のフィルタリング処理機能の強化
- ・オーバーハング形状でも 3D メッシュデータを生成(斜面、トンネルなど)
- ・豊富な点群の編集・フィルター機能、2 つのデータの比較と削除機能
- ・複数データのマージ、アライメント機能→1 つのファイルに統合
- ・グループ化、分割や一括削除、微小グループ(浮遊ゴミ)の自動削除など
- ・点密度の均一化、グリッドデータ抽出作成、最低(最高、平均)標高点抽出
- ・ムービー作成、ターゲット座標の検出機能、高度な等高線処理、UNDO/REDO 機能
- ・寸法測定、断面・2 点間計測(3D 直線、平面距離、 $\Delta Z$ (比高)、角度など)
- ・断面データの抽出、センター線(始終点と折れ点)または曲率(半径)の入力
- ・多くの入出力フォーマットをサポート(点群の他にモデルやラインデータも)
- ・プロファイル抽出と比較、標高データの倍率指定表示、新規に点を追加する機能

### 3. インフラ用 3D スキャナー DPI-8X

- ・工事現場でボルトの位置出しと鉄筋の 3D 化。設備図面の更新
- ・点群データを編集、XYZIRGB、DP、PTS、PTX、PLY で出力
- ・DPI 専用ファイルは高圧縮で、一般の TXT の 1/30 程度
- ・OPT Cloud Survey で点データ読込・編集・加工・出力が可能
- ・ターゲットの使用で、座標変換用と計測精度が向上
- ・計測離隔距離：0.6～3.8m
- ・単独使用以外、三脚据付型 3D スキャナーとの併用が可能



### 4. 写真計測用ソフト: Agisoft PhotoScan と Zephyr、図化用ソフト: ピタゴラス CAD+GIS

- ・PhotoScan は写真計測ソフトのベストセラー
- ・画像の自動 Align (タイポイントは不要)
- ・Exif に書き込まれた GPS 情報を利用
- ・3D モデルデータ作成 → OBJ や 3D-PDF ファイルの出力、及びビデオの入力
- ・オルソ画像の作成 → GeoTiff へ出力
- ・点群データ (xyzrgb) と DEM データの出力
- ・ピタゴラスで、点データから図面と GIS 作成



PhotoScan

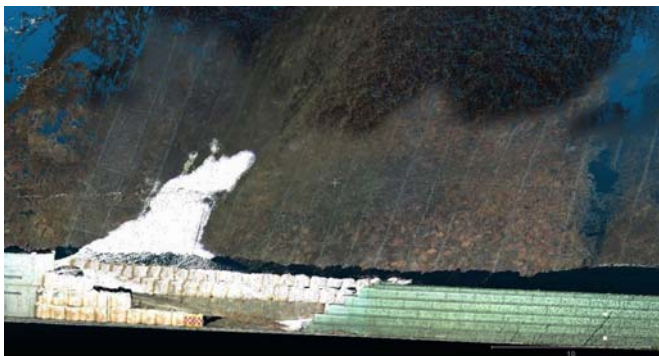


**3DFLOW**  
(3DF Zephyr)

### 5. 高精度・軽量の地上型 3D レーザースキャナー X300

定価 398 万円

- ・測定距離：300m (対象物の反射率による)
- ・スキャンレート：40,000 点/秒 (最大) ・脱着可能なバッテリー駆動
- ・屋外計測に適した防塵防滴：IP65 ・横置き計測可能 ・質量 7Kg



カラー点群データ



モデル X300